

## 「グローバル人材」育成に向けて

英米学科 宮浦 国江

これまで本学学生の授業内外での英語力向上のためにさまざまな取組を行ってきたが、グローバル人材育成推進事業が本格的に始動し、iCoToBa (多言語学習支援センター)での活動も始まった平成 25 年度は、その動きを見守り、連携の道を探りつつも、これまでの多読活動は休止せざるをえなかった。ここでは、平成 25 年度からの第二期中期計画を踏まえ、大学としてのグローバル人材育成・英語力向上に向けての平成 25 年度の動きと今後の課題について述べる。

### I. カリキュラム内

(1) 第二期中期計画 5 項で「グローバル人材育成の基盤として、ネイティブ教員の増員、外国語のみ使用可能な交流スペースの設置・活用などにより、全学部学生の英語力を強化する」と謳い、平成 25 年度計画として、iCoToBa の設置と運用開始、ネイティブ教員による授業機会の増加の検討などが挙げられていた。また、新設の教養教育センターでは、来年度からの教養教育カリキュラム策定とともに、全学英語教育のためのネイティブ教員 4 名の採用を行った。次年度からは、全学対象の英語科目計 77 クラスの内 47 クラス(61%)がネイティブ教員(英米学科所属外国人教員、非常勤講師、新規採用ネイティブ教員)による授業となる。

また、次年度からの教養科目では、従来の「英語連続セミナー」に加え、「Japan seen from outside」という科目が新設され、英語で行う教養科目が計 2 科目となる。

(2) CASEC による英語統一テストは、例年通り実施された。4 月 6 日(土)に新入生全員受験、1 月 8 日(水)、15 日(水)に 1 年生、2 年生が受験した。英語科目担当者会議での慎重な検討を経て、今年度より「英語 IB」「英語 IIB」の成績評価における CASEC 評点の割合は、30%に下げられた。

本稿末尾に、今年度開示した昨年度 1 月期、今年度 4 月期の統一テストの結果を載せる。

(3) 「グローバルな視野とコミュニケーションのための英語連続セミナー」第 7 シリーズが、例年通り、木曜 5 限に開講された。履修登録者が 120 名を上回ったが、特に履修制限は行わなかった。プログラムは以下の通りで、日本人ゲストスピーカーは 1 名であった。

	Date	Lecturer	Title of the Talk
1	10/3	Coordinators	Introduction
2	10/10	Robert Juppe (茨城学院大学教授)	The American Joke: Understanding Western Humor
3	10/17	George Manetakis (オーストラリア大使館)	Australia: Its place within Asia
4	10/25	Dave McCombs (Bloomberg News編集者)	Friends With Benefits: Toyota's Search for the Perfect Supplier Relationship

5	11/7	William Flannigan (翻訳家)	Translating Japanese Pop Culture
6	11/14	Vilenius Mikko (教育測定研究所)	From a Small Finnish Town to a Japanese Metropolis
7	11/21	Harry R. Sullivan (在名古屋米国領事館首席領事)	US-Japan Relations
8	11/28	Gregory Affolter (LNS Yoshida, Synergy Manager)	Living and Working in a Multicultural Environment
9	12/5	Anees Ahmad Nadeem (多文化共生推進グループ)	Pakistan Japan Relations
10	12/12	Steve McCarthy (大阪女学院大学教授)	International Marriage and Bilingualism
11	12/19	手島 良 (武蔵高等学校・中学校 教諭)	A Way to Improve Your Pronunciation of English
12	1/9	Jerry Gordon (MIT House)	Listening Through Conflict: Sound, Noise, Music and Improvisation
13	1/16	Christopher P. Hood (カーディフ大学 日本研究センター)	It's Not All Peachy: The Changing Face of Inter-City Transport in Japan
14	1/23	Coordinators	Discussion

今年度も、毎回学生からの積極的な質問が相次ぎ、数年前とは隔世の感がある。高校での英語教育改善が進み、英語による発信を苦としない学生が多く入学するようになってきている今日、大学でもそのような学生の意欲に応えていくことが肝要であり、多彩なゲストスピーカーからの知的刺激が得られる英語連続セミナーの意義はますます高まってきている。

## II. カリキュラム外

### (1) 図書館の多読用図書コーナーの充実

### (2) CASEC 自主受験

全学英語担当の先生方の協力や、グローバル人材育成推進事業の影響もあり、CASEC 自主受験数が増加した。(契約回数を超えたので超過分を支払うことになった。次期複数年契約では自主受験用契約回数を増やしていただいた。)

### (3) レシテーションコンテストの実施

(4) グローバル人材育成推進事業では、e-Learning、iCoToBaでのクラス開講、TOEIC受験など精力的に外国語力の強化に取り組んでいる。(詳細はグローバル人材育成推進プログラムの報告書を参照下さい。)

## III. 次年度以降の課題

高等言語教育所の英語教育部門は、これまでも本学の全学部学生の英語力向上を目標にさまざまな取組の企画・実施を行ってきた。中期計画にも盛り込まれた通り、これからも全学部学生の英語力強化は本学の課題であり、多角的な取組が必要である。今年度からのグローバル人材育成推進事業の本格実施により主に外国語学部生を対象として独自のプログラムが精

力的に展開された。必ずや大きな効果を上げることであろう。一方、教養教育センターでは平成 26 年度からの教養教育新カリキュラム策定の中で、全学的に英語力向上に向けての教育体制づくりに取り組んだ。今後、これらの動きを連結させ、貴重なリソースを活かしつつ iCoToBa を本学の外国語学習支援の基地として機能させることが何より重要と思われる。連携によってそれぞれの努力がより大きな教育効果をあげ、学生の学習支援となるようにすることが喫緊の課題である。

資料 1: 平成 24 年 1 月 2 年生英語統一テスト 結果

資料 2: 平成 24 年 1 月 1 年生英語統一テスト 結果

資料 3: 平成 25 年 4 月 1 年生英語統一テスト 結果

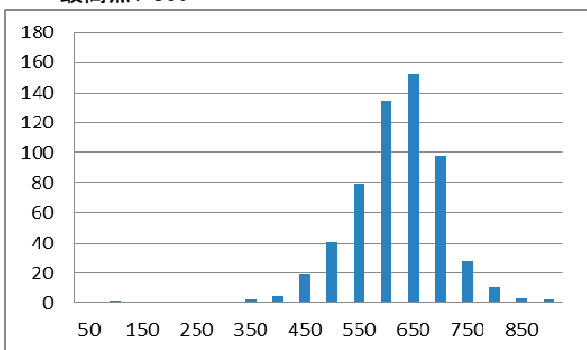
# [資料1] 平成24年度1月 2年生英語統一テスト 結果

## ■2013年1月 CASEC2年生 全学・学部別集計

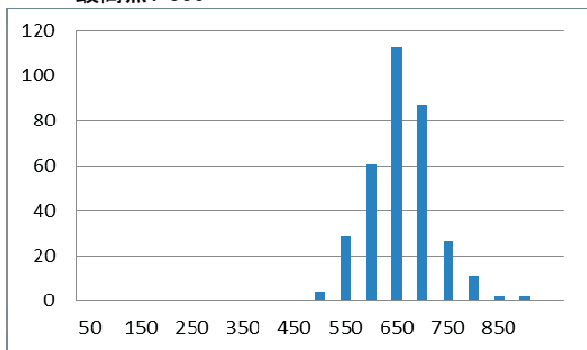
※グラフの読み方

例) totalメモリ「500」に位置する棒グラフが意味することは、「476点～500点」のスコア取得者の人数をあらわしています。

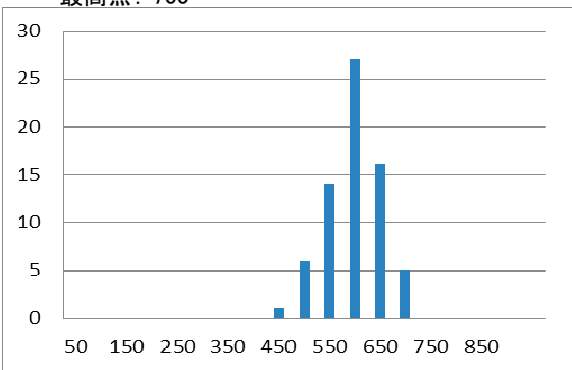
受験対象者: 2年生(全学部)  
 受験者総数: 575  
 平均点: 597  
 最高点: 866



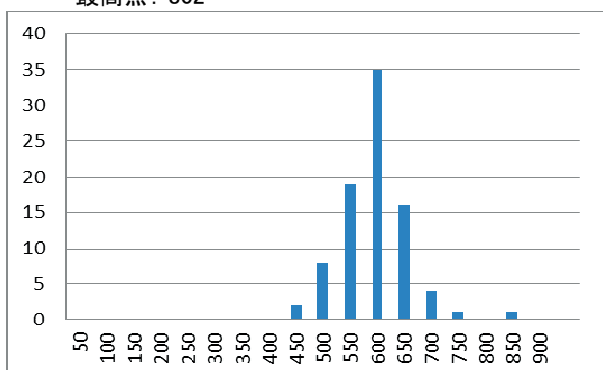
受験対象者: 外国語学部  
 受験者総数: 336  
 平均点: 635  
 最高点: 866



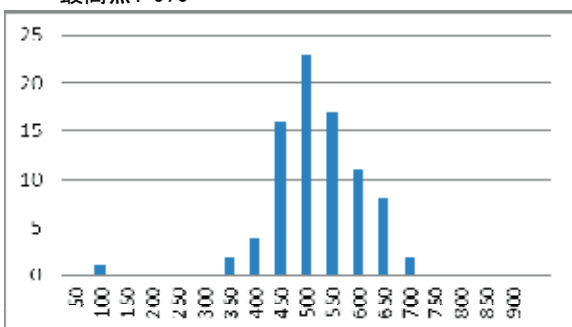
受験対象者: 日本文化学部  
 受験者総数: 69  
 平均点: 574  
 最高点: 700



受験対象者: 教育福祉学部  
 受験者総数: 86  
 平均点: 568  
 最高点: 802



受験対象者: 情報科学部  
 受験者総数: 84  
 平均点: 496  
 最高点: 670

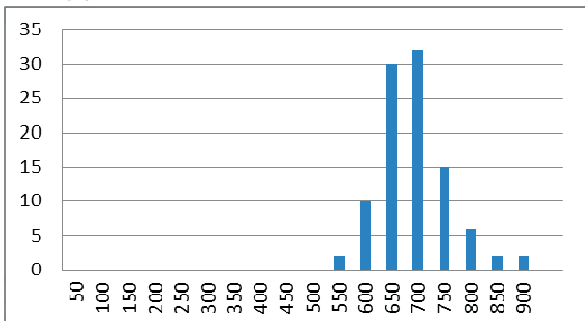


■2013年1月 CASEC2年生 全学・学部別集計

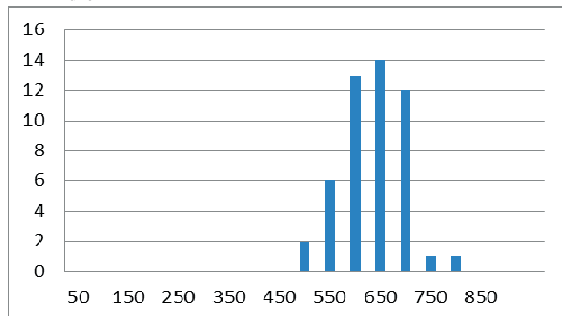
※グラフの読み方

例) totalメモリ「500」に位置する棒グラフが意味することは、「476点～500点」のスコア取得者の人数をあらわしています。

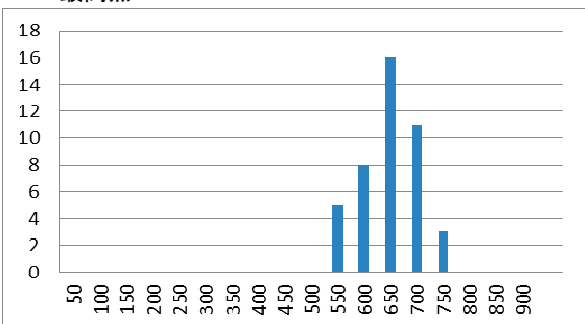
受験対象者：英米学科  
 受験者総数：99  
 平均点：667  
 最高点：866



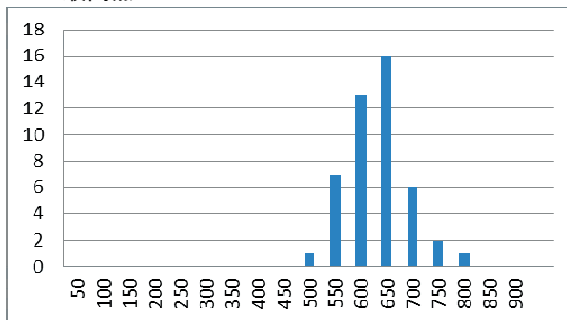
受験対象者：フランス語圏専攻  
 受験者総数：49  
 平均点：612  
 最高点：764



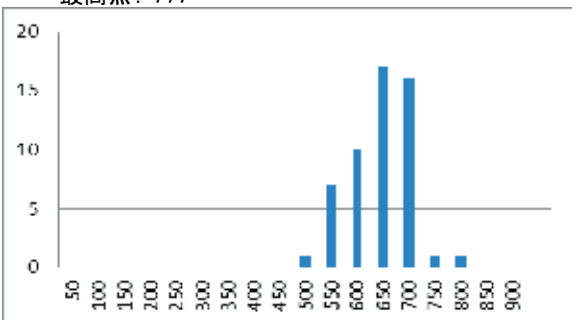
受験対象者：ドイツ語圏専攻  
 受験者総数：43  
 平均点：626  
 最高点：722



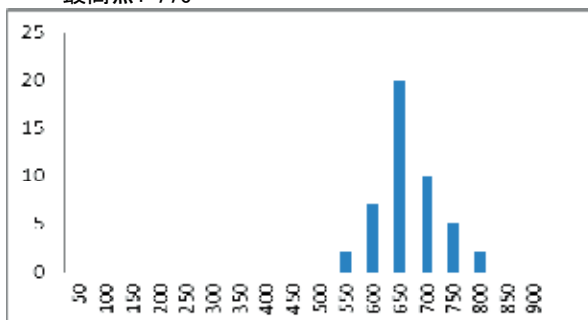
受験対象者：スペイン語圏専攻  
 受験者総数：46  
 平均点：607  
 最高点：758



受験対象者：中国学科  
 受験者総数：53  
 平均点：620  
 最高点：777



受験対象者：国際関係学科  
 受験者総数：46  
 平均点：642  
 最高点：776

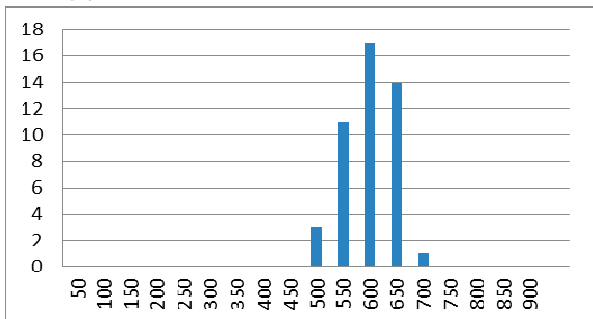


■2013年1月 CASEC2年生 全学・学部別集計

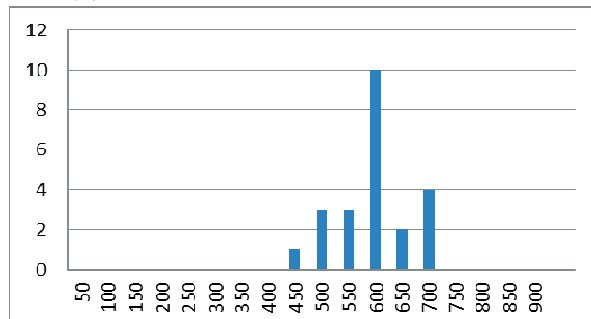
※グラフの読み方

例) totalメモリ「500」に位置する棒グラフが意味することは、「476点～500点」のスコア取得者の人数をあらわしています。

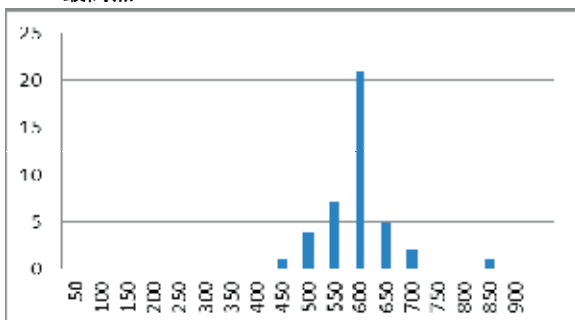
受験対象者：国語国文学科  
 受験者総数：46  
 平均点：576  
 最高点：660



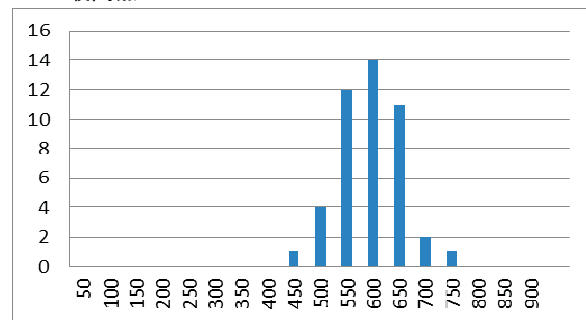
受験対象者：歴史文化学科  
 受験者総数：23  
 平均点：571  
 最高点：700



受験対象者：教育発達学科  
 受験者総数：41  
 平均点：567  
 最高点：802



受験対象者：社会福祉学科  
 受験者総数：45  
 平均点：569  
 最高点：714



## [資料2] 平成24年度1月 1年生英語統一テスト 結果

### ■2013年1月 CASEC1年生 全学・学部別集計

※グラフの読み方

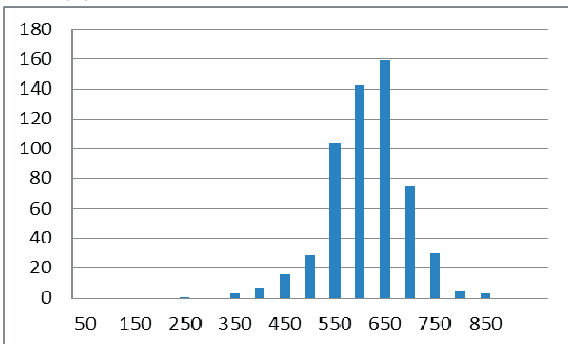
例) totalメモリ「500」に位置する棒グラフが意味することは、「476点～500点」のスコア取得者の人数をあらわしています。

受験対象者: 2年生(全学部)

受験者総数: 723

平均点: 581

最高点: 811

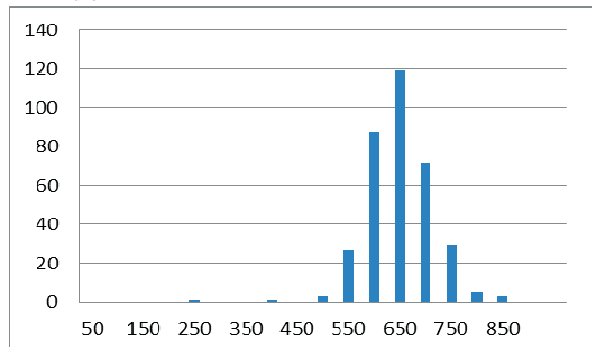


受験対象者: 外国語学部

受験者総数: 347

平均点: 625

最高点: 811

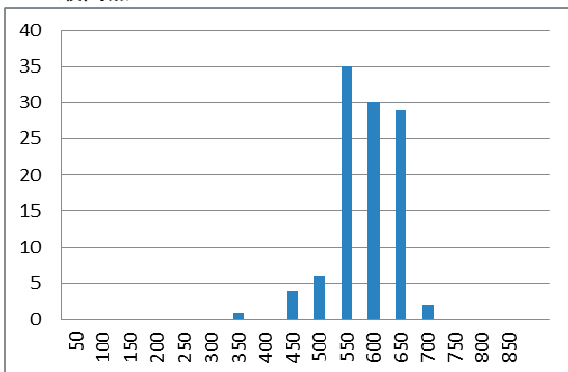


受験対象者: 日本文化学部

受験者総数: 107

平均点: 559

最高点: 691

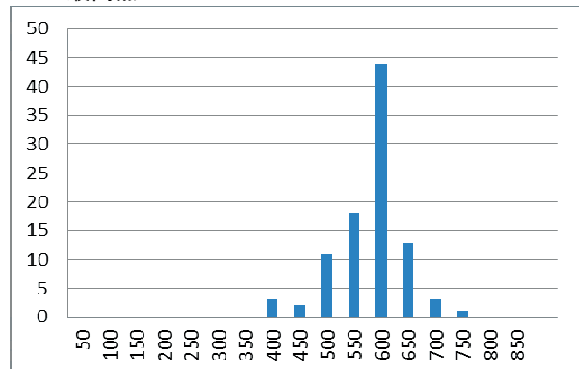


受験対象者: 教育福祉学部

受験者総数: 95

平均点: 557

最高点: 706

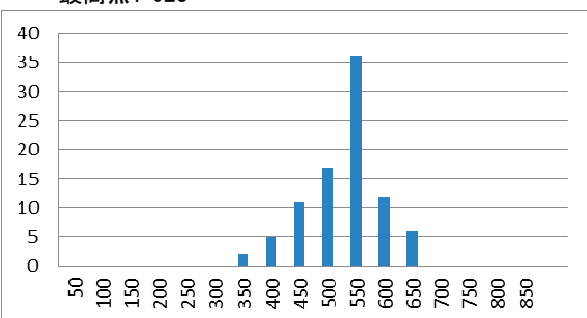


受験対象者: 情報科学部

受験者総数: 89

平均点: 502

最高点: 623

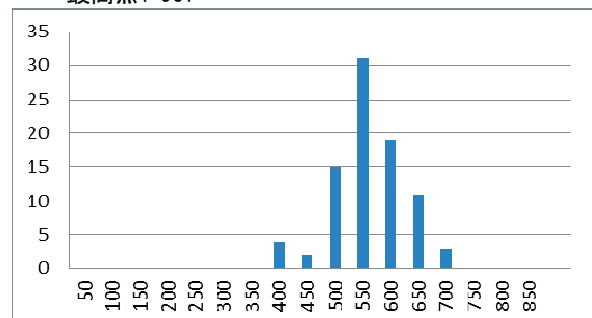


受験対象者: 看護学部

受験者総数: 85

平均点: 537

最高点: 667

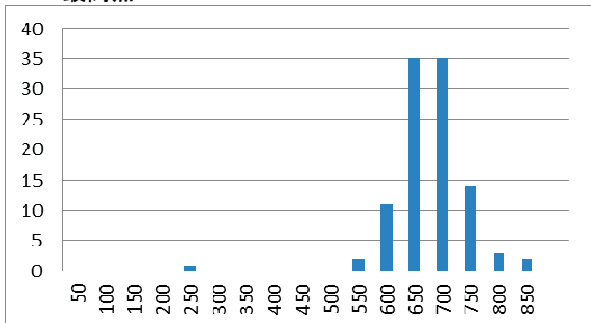


■2013年1月 CASEC1年生 全学・学部別集計

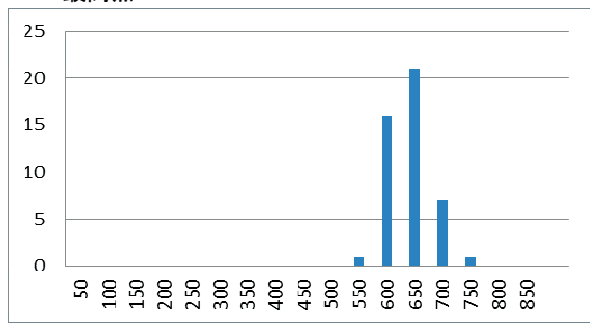
※グラフの読み方

例) totalメモリ「500」に位置する棒グラフが意味することは、「476点～500点」のスコア取得者の人数をあらわしています。

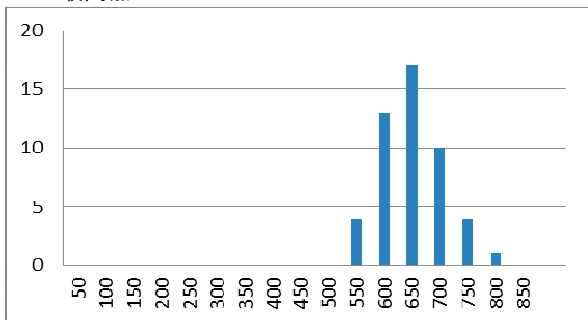
受験対象者: 英米学科  
 受験者総数: 103  
 平均点: 654  
 最高点: 811



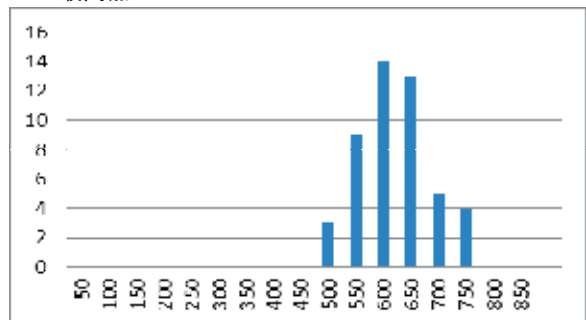
受験対象者: フランス語圏専攻  
 受験者総数: 46  
 平均点: 615  
 最高点: 718



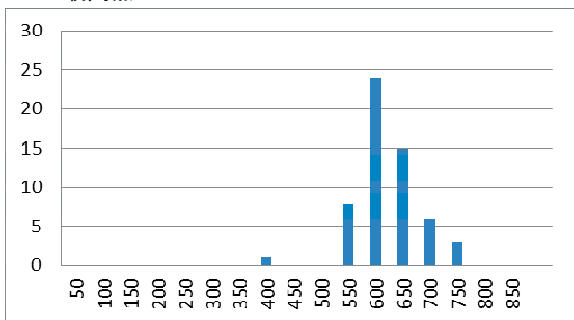
受験対象者: ドイツ語圏専攻  
 受験者総数: 49  
 平均点: 625  
 最高点: 774



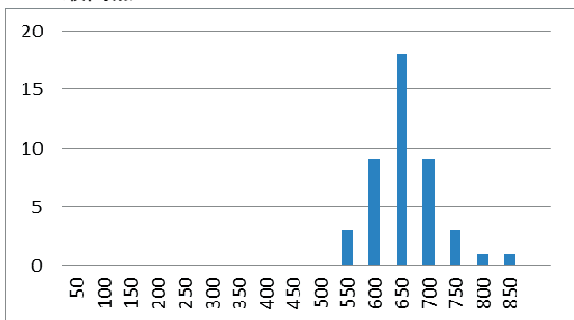
受験対象者: スペイン語圏専攻  
 受験者総数: 48  
 平均点: 595  
 最高点: 739



受験対象者: 中国学科  
 受験者総数: 57  
 平均点: 600  
 最高点: 733



受験対象者: 国際関係学科  
 受験者総数: 44  
 平均点: 634  
 最高点: 802



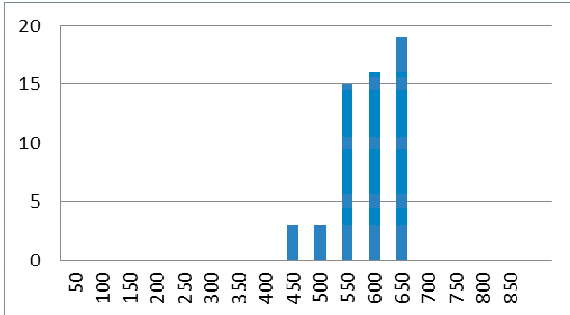


■2013年1月 CASEC1年生 全学・学部別集計

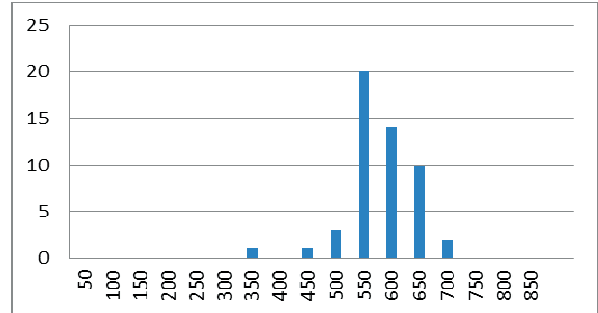
※グラフの読み方

例) totalメモリ「500」に位置する棒グラフが意味することは、「476点～500点」のスコア取得者の人数をあらわしています。

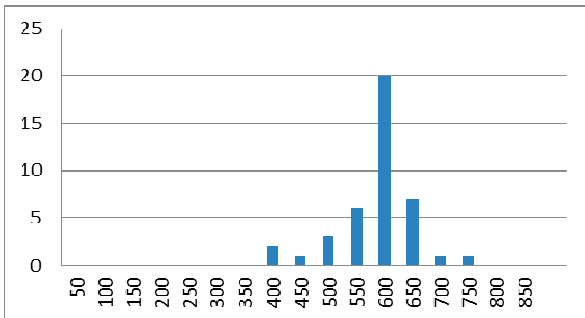
受験対象者：国語国文学科  
 受験者総数：56  
 平均点：563  
 最高点：647



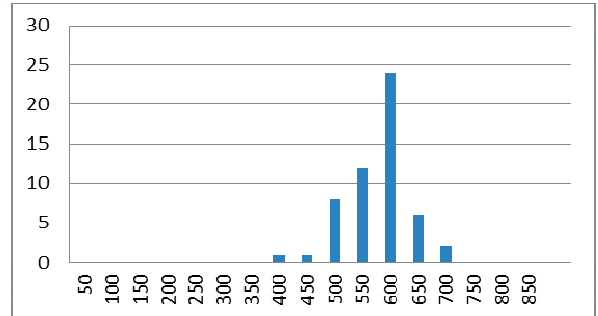
受験対象者：歴史文化学科  
 受験者総数：51  
 平均点：555  
 最高点：691



受験対象者：教育発達学科  
 受験者総数：41  
 平均点：561  
 最高点：706



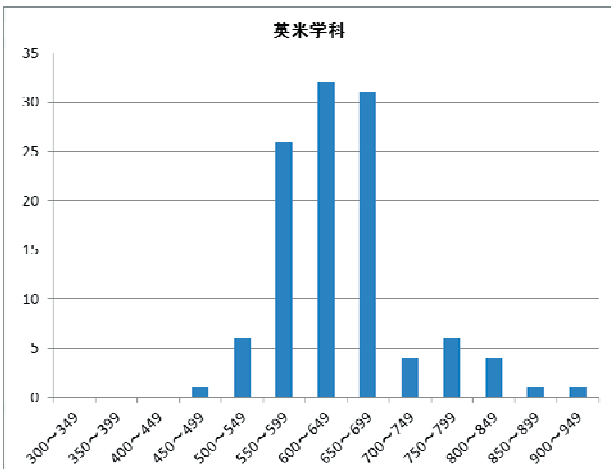
受験対象者：社会福祉学科  
 受験者総数：54  
 平均点：553  
 最高点：659



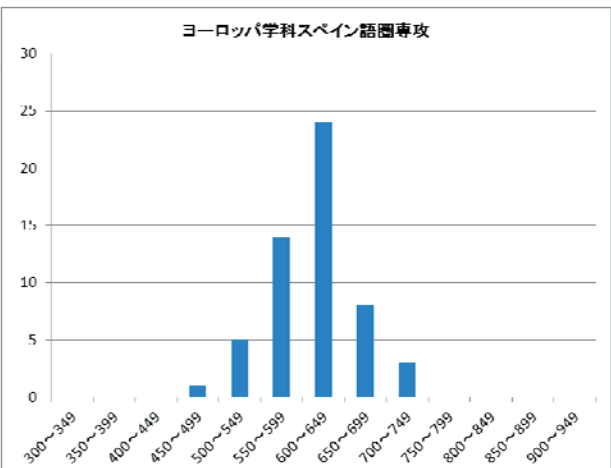
[資料3] 平成25年度4月 1年生英語統一テスト 結果

■愛知県立大学 2013年4月(1年生)実施

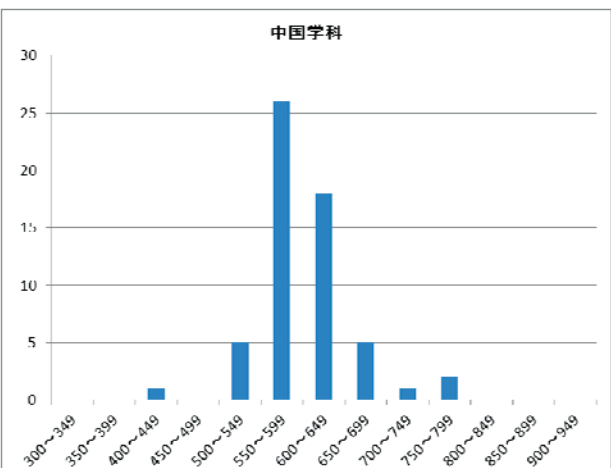
受験対象者	英米学科
学年	1年
受験者総数	112名
平均点	643点
最高点	928点



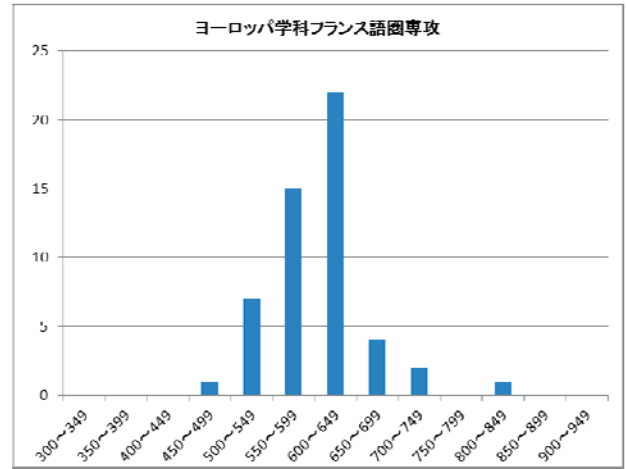
受験対象者	ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻
学年	1年
受験者総数	55名
平均点	616.3点
最高点	734点



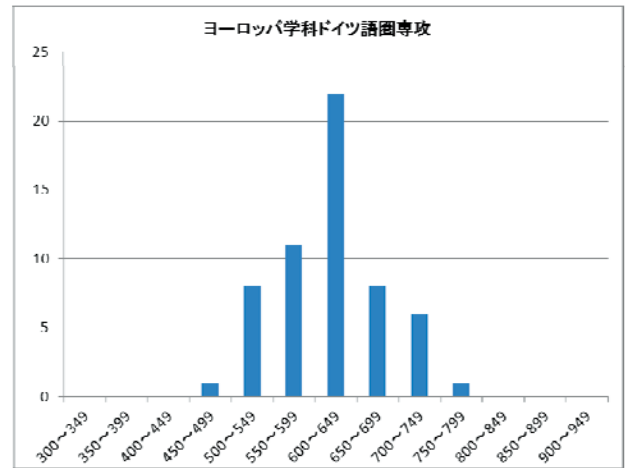
受験対象者	中国学科
学年	1年
受験者総数	58名
平均点	601点
最高点	780点



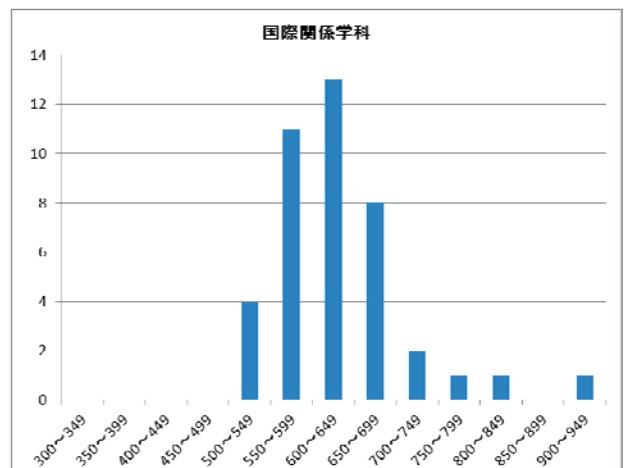
受験対象者	ヨーロッパ学科フランス語圏専攻
学年	1年
受験者総数	52名
平均点	607.3点
最高点	814点



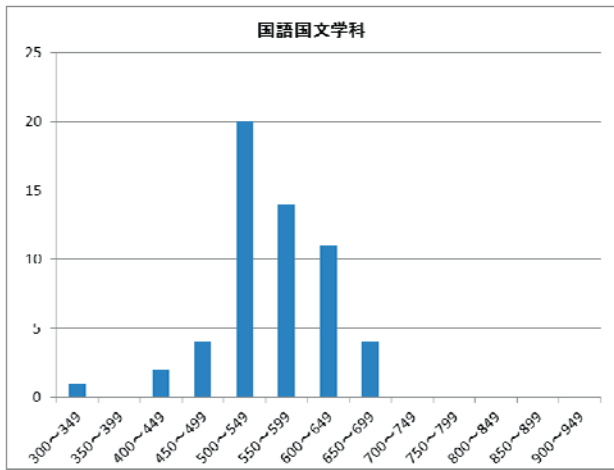
受験対象者	ヨーロッパ学科ドイツ語圏専攻
学年	1年
受験者総数	57名
平均点	617.5点
最高点	762点



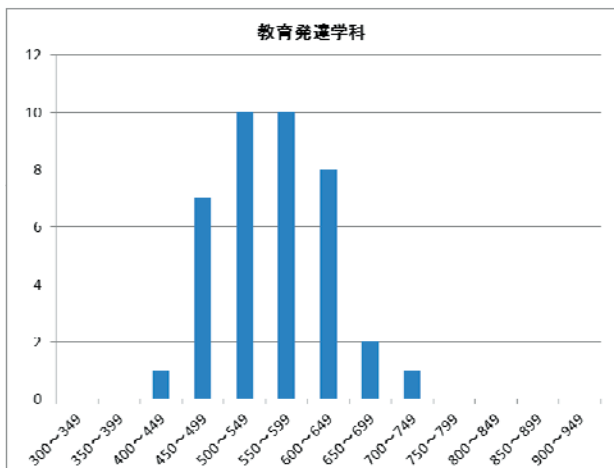
受験対象者	国際関係学科
学年	1年
受験者総数	41名
平均点	629.2点
最高点	917点



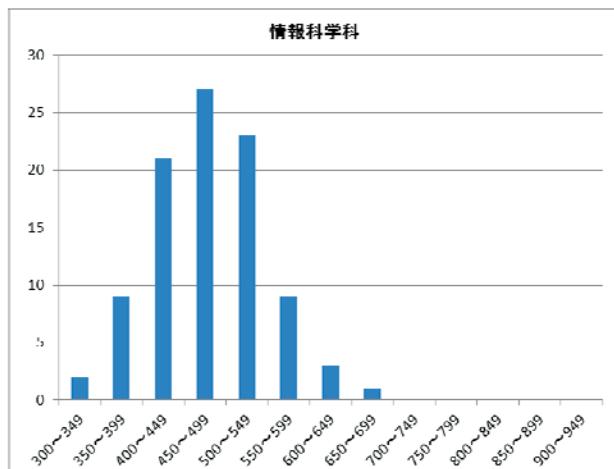
受験対象者	国語国文学科
学年	1年
受験者総数	56名
平均点	557.8点
最高点	683点



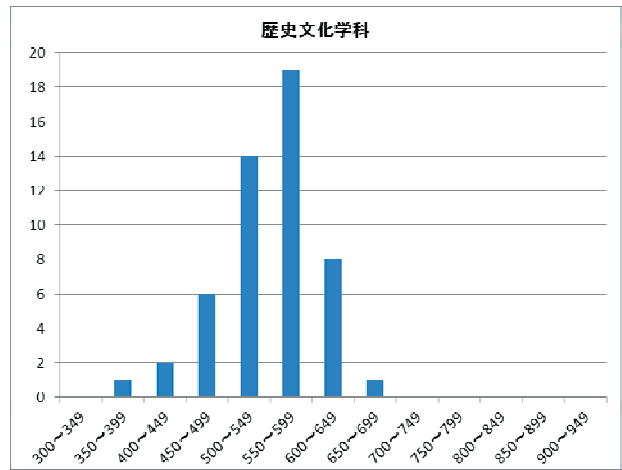
受験対象者	教育発達学科
学年	1年
受験者総数	39名
平均点	558.3点
最高点	712点



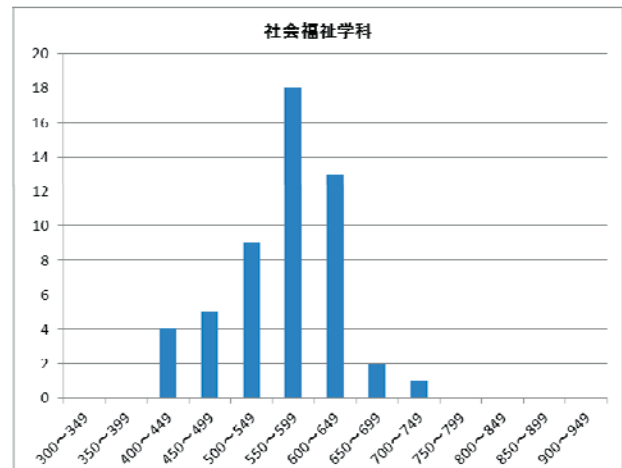
受験対象者	情報科学科
学年	1年
受験者総数	95名
平均点	480.5点
最高点	658点



受験対象者	歴史文化学科
学年	1年
受験者総数	51名
平均点	549.8点
最高点	662点



受験対象者	社会福祉学科
学年	1年
受験者総数	52名
平均点	564.1点
最高点	705点



受験対象者	看護学科
学年	1年
受験者総数	90名
平均点	539.1点
最高点	679点

